

令和 8 年度 第 3 回 鵠洋小学校 学校運営協議会 議事録（要約）

日時： 令和 8 年 9 月 29 日（月） / 場所： 鵠洋小学校 会議室

出席者

河村 満	会長／鵠沼ふれあいトライアングル 代表
瀧谷 典子	副会長／鵠洋小学校 校長
徳永 理加	鵠沼南地区民生委員児童委員協議会 主任児童委員
寺田 言子	鵠沼地区青少年育成協議会
浪川 征子	どろんこ児童クラブ 代表
木村 徹	鵠沼市民センター センター長
奥濱 佳那	鵠洋小学校学校運営協議会 コーディネーター
後藤 洋平	鵠洋小学校学校運営協議会 コーディネーター
坂田 千鶴代	おはようボランティア
野村 田鶴子	鵠沼東民生委員児童委員協議会
植松 梢	鵠洋小 教頭
北野 範之	コミュニティーソーシャルワーカー（鵠沼地区）

出席委員：12 名

学校運営協議会 会議要約

1. 学校からの報告（2 学期の状況・行事など）

- 修学旅行（6 年生・日光方面）
 - 日光や神奈川県内の天候・土砂崩れ、インフルエンザ（学級閉鎖）の懸念があったが、好天に恵まれ無事実施。
 - 行程の工夫: 熊の出没リスク等を考慮し、従来のハイキングから天候や安全面に左右されにくい「EDOワンダーランド」へ変更。
 - 児童の成長: 自発的な挨拶、時間の遵守、友達同士のカバーや応援など、頼もしい成長が見られた。
- 運動会練習と児童への配慮
 - 表現や団体競技の練習を開始。運動が得意な子だけでなく、苦手な子も楽しく参加できるよう「自分らしく取り組み、みんなで成長する」目的で指導。
- インフルエンザ流行と行事延期
 - インフルエンザが急拡大し、4 年生で学級閉鎖が発生。
 - 80 周年記念の航空写真・ドローン撮影（朝から校庭使用禁止となる予定だった）は延期（運動会終了後に実施予定）。
- 校舎建て替え計画の延期
 - 市の公共施設再生計画の見直しにより、校舎建て替えが正式に延期。
 - 基本設計・概念整理の期間が延びたため、教育長の方針のもと、児童・保護者・地域・市民の意見を反映させる機会として活用する。老朽化対策の修繕は市にしっかり要望していく。

2. 地域・保護者による支援状況

- 見守り活動・昼休み見守り
 - 登下校の「黄色いベスト」の見守り活動に感謝。
 - 9 月から昼休みに体育館を開放（3 クラスずつ）。ボランティアの協力で安全な見守りを実施。
- 学習支援・環境整備

- 5・6年生のミシン学習や調理実習へのボランティア支援。
- 側溝清掃を10月3日（土）に実施予定（雨天延期分）。

3. 通学区域見直し案（保護者説明会）

- 一部区域で隣接校（片瀬小・鵠沼小・鵠南小など）との調整・通学区域見直しを実施予定。
- 保護者説明会: 10月16日（金）夜、本校にて市の担当者を招いて開催。

4. 電話録音機能の導入

- 10月1日（木）より、学校の電話3台に録音機能を導入（市統一の取組）。適切な電話対応と環境整備を推進。

5. PTA 80周年記念行事

- 日時: 11月21日を予定。
- 内容: PTA 特別委員会（プロジェクトチーム）が企画。子どもたちと地域が一緒にお祝いできるイベント。
- 周知: 市民センターの回覧板（10/13までに封入・持ち込み）を活用し、地域にも広報予定。

6. 防災教育・講演会

- 4年生社会科: 地域内の防災施設等のまち探検学習。
- 5・6年生対象 防災講演会（11月20日 3, 4時間目）
 - 東日本大震災時、大川小学校で被災された方を招き、実体験や写真を交えた講演を実施。
 - コミスク地域協働活動予算（補助金）から 5,000 円（講師料）の支出を承認。
 - 保護者参観および YouTube 等での期間限定（約 1 ヶ月）保護者限定配信も検討中。

7. 校舎建て替え（仮設計・配置案）に関する意見交換

【学校・校長からの視点・要望】

- 多様な学びのスペース: 前向きの授業だけでなく、柔軟な話し合いや交流ができるコモンスペース・多目的空間。
- 教科教室の連携: 理科室と観察園の距離短縮、図書室の視認性（グループワーク対応・中心に大きなテーブル）。
- 表現・発表・作品展示: 音楽室近くのステージ・発表スペース、児童作品を素敵に飾れるギャラリー空間、制作途中作品の保管棚。
- 教職員の環境: しっかり休憩・リフレッシュできるスペースの確保。
- 特別支援・多目的室: 特別支援学級や通いづらさを抱える子の教室を、図書室や普通教室とアクセスしやすい位置へ配置。

【協議会メンバーからの意見・防災・設備面】

- 防災拠点としての機能:
 - 日頃から防災設備が見える・学べる構造。
 - 避難者エリアと児童エリアを明確に区分けできる動線・階層設計（体育館・プールと校舎の分離など）。
- 収納・整理整頓:
 - 教室内の収納不足による廊下の散らかりを解消するため、教室内完結型の個人ロッカー・収納を充実させる。
- 設備・配慮事項:
 - バリアフリー（みんなのトイレ）や個室トイレの確保。
 - 家庭科室の設備（小学生の身長・使い勝手に合わせた高さ・仕様にする）。
 - 体育館・プール（2階配置）の安全面、渡り廊下・非常階段等の避難動線の確認。
- 配置案（グラウンド・駐車場・正門）:
 - 駐車場は児童の動線や安全面、防犯・見守りの視点（正門・職員室からの目届きやすさ）を考慮して選定。

8. 市（センター）からの報告（公共事業の見直しについて）

- 事業の延期について:
 - 物価高騰や市の財政状況を鑑み、市内 11 の大型公共事業（市民会館再生、リサイクルプラザ復旧、本市民センター改築、本校建て替え等）の事業計画・時期を見直し。
 - 決して「凍結・中止」ではなく、コストダウンや財政調整を行った上で再開時期を慎重に定める方針。進捗があり次第、順次説明を実施。

9. 気象警報・防災マニュアルの改定

- 国・市の基準変更（大雨警報のレベル化、氾濫警戒情報など）に伴い、学校の臨時休校・登校遅延などの判断マニュアルを改定中。完成次第、保護者へ周知予定。

次回予告： 11月9日（金） 10:00～（場所：鶴洋小会議室①）